

主催 (社福) かがわ総合リハビリテーション事業団

協賛 香川県障害者スポーツ協会、香川県障がい者スポーツ指導者協議会

第2回香川県障がい者スポーツシンポジウム

テーマ「障がい者スポーツを共に考える～指導者はどうあるべきか～」

障がい者スポーツに関わる関係者・指導者を対象として、全国の障がい者スポーツの動向を伝えるとともに、地域での障がい者スポーツ振興に取り組んでいる近県の取り組みを紹介することによって、香川県内の障がい者スポーツの振興を図ることを目的として開催する。

日時：平成29年3月26日(日) 13:00～16:00 (受付開始 12:00～)

会場：かがわ総合リハビリテーション福祉センター 2階 研修室

(香川県高松市田村町1114、TEL 087-867-7686、FAX 087-867-0420)

受講対象：各競技団体関係者、日体協公認スポーツ指導者、障がい者スポーツ指導員、スポーツ推進委員
スポーツリーダー、総合型クラブ関係者、市町行政担当者、学校関係者、県市町体育協会関係者
レクリエーション指導者、健康運動指導士、理学療法士、作業療法士 他

参加費：無料

13:00～13:10 開講式

13:10～14:40 講演 「地域における障がい者スポーツ振興～東京2020後を見据えて」

講師 日本福祉大学教授 藤田 紀昭 氏

東京2020後を見据えて、地域における障がい者スポーツ振興をどのように行っていくか、組織強化や指導者組織について全国の状況をご講演いただきます。

14:40～15:45 シンポジウム

テーマ「障がい者スポーツを共に考える～指導者はどうあるべきか～」

コーディネーター 四国学院大学 教授 逢坂 十美 氏

実践報告① 特別支援学校での体育・スポーツ活動

香川県立香川中部養護学校

香川 昌久 氏

② 地域で活躍する指導員

かがわ総合リハビリテーション福祉センター 藤尾 博子

③ 地域の障がい者スポーツを支援する指導者協議会の活動

香川県障がい者スポーツ指導者協議会

菅原 仁司 氏

意見交換・質疑応答

15:45～16:00 閉講式

講師紹介

ふじた ちとあき
藤田 紀昭 氏

1962年 香川県高松市生まれ

1985年 筑波大学体育専門学群卒業

1987年 筑波大学修士課程 体育研究科修了 体育学修士、博士(社会福祉学)

現在 日本福祉大学教授

著書 『パラリンピックの楽しみ方』(小学館)、『障害者スポーツの環境と可能性』(創文企画)

『障害者アダプテッドスポーツの世界』(角川学芸出版) 他

日本障がい者スポーツ協会技術委員会副委員長、スポーツ庁「地域における障害者スポーツの普及・促進に関する有識者会議」座長、スポーツ庁「オリンピック・パラリンピック教育に関する有識者会議」委員などを務めた

